

## 幼・保一元化5ヵ年計画

(平成21年度から平成25年度まで)

～ 新しい時代のはじまり ～

全国的に少子高齢化の波が押し寄せ、橋本市としてもその例外ではありません。

橋本市は新規住宅開発により順調に人口の増加を果たしてきましたが、その傾向もここ数年減少傾向に転じています。

乳幼児数についても、平成2年をピークに年々減少し続けており、この傾向はまだまだ続くものと思われます。

このような時代の転換期において、橋本市の次代を担う子どもたちの健全な育成環境を整備し、質の高い養育機会を提供することが非常に重要であると考えます。

このため、これからの時代にあった新たな乳幼児施設の再配置計画を策定し、子どもたちが生き生きと逞しく成長できる橋本市を目指ます。

### I. こどもの状況等

#### 1. 子どもの数

市内の就学前児童数(0歳～5歳)は、年々減少傾向にあり、平成12年には4,000人を割り込んでいます。特に、市北部等の新興地域以外の既存地域においてはその傾向は顕著になっています。

さらに、国立社会保障・人口問題研究所人口推計を基に本市の将来の就学前児童数を推計したところ、このまま少子化傾向が続けば相当数の児童の減少が予想され、平成18年を100とすると、10年後には78%に、15年後には66%に、20年後には54%にまで減少することが予測されます。

現在(平成18年)の子どもの状況から将来(10年後平成28年度)を予測すると少子化の流れは止まらず、橋本市の子どもの数は2,577名(旧橋本2,145名、旧高野口432名)となり、733名(旧橋本522名、旧高野口211名)減少します。

## 2. 幼稚園・保育園児の数

幼稚園児数は平成4年頃をピークに減少傾向にあり、平成11年には1,000人を、平成15年には800人を割り込んでいます。

今後、特に公立幼稚園の園児数については少子化の流れによる減少と、女性の社会進出や経済的な要因により働く保護者が増えることから保育園への要望が強くなって来ますので減少傾向には歯止めはかからず、10年後(平成28年)の予想では233名(旧橋本188名、旧高野口45名)となり、109名(橋本84名、高野口25名)減少します。

一方保育園の園児数は、働く女性の増加等により年々その需要が増え、これまで増加傾向にありましたが、平成15年をピークに減少し、女性の社会進出や働く保護者が増えるものの、少子化による減少の影響がさけられず特に公立保育園では10年後(平成28年)782名(旧橋本604名、旧高野口178名)となり、204名(旧橋本123名、旧高野口81名)の減少となることが予想されます。

## 3. 幼稚園・保育園数の推移

終戦後の昭和23年に高野口幼稚園が開園され、以来今日まで幼稚園・保育園の数は一貫して増え、今では橋本市内には公立幼稚園12園私立幼稚園3園、公立保育園15園私立保育園3園が混在し、合わせて33園の施設があります。

公立幼稚園では、昭和53年の隅田幼稚園を最後に、その後は私立の幼稚園が昭和56年の城山台幼稚園を皮切りに3園開園しています。

保育園では、昭和24年に社会福祉法人の香久の実保育園と高野口保育園が開園しその後公立保育園が開園、平成5年の三石保育園を最後に、その後は民間社会福祉法人2園が開園しています。

## II. 計画の目標

### 1. 集団性を確保し社会性を育む健全な教育・保育環境を整備

公立幼稚園では、社会性を育む健全な教育・保育を行なうための適正な集団の形成が確保できない状況に陥りつつあります。幼児期は、人間形成の基礎が培われるきわめて重要な時期であることを踏まえ、集団の中で幼児一人一人の望ましい発達を促していく教育環境を整備することを目指します。

### 2. 地域における乳幼児施設のバランスを図る

橋本市では12園の公立幼稚園と15園の公立保育園がありますが、その設置場所については地域間に格差があり、行政上のサービスとして不均衡な面

が見受けられます。市域全域でのバランスの良い乳幼児施設の配置を図っていきます。

### 3. 施設の建替時期の到来による施設配置の見直し

旧高野口町の保育園には昭和20年代に建設されたものもあり、早急にその対策が望まれています。そのほかの多くの幼稚園・保育園でも、昭和50年前後に建設されており、今後老朽化等により建替時期を迎えることとなります。ハード面においても早急に検討していく必要があります。

### 4. 子育て対策の効果的な財政投資

子育て対策は、幼稚園・保育園の施設充実のみでなく、在宅の子育て支援も重要な施策であります。施設の効率的な配置・運用により財政的負担を軽減し在宅支援その他子育て支援対策に財政的配分を図ります。

## Ⅲ. 基本政策

橋本市として、幼児期の人間形成にとって極めて重要な時期であることを踏まえた、幼児一人一人の望ましい発達を促していく教育環境を整備することは、行政として一日も早く実行しなければならない課題であると認識しています。

そのためには、それぞれの地域の文化を大切にしながら公立保育園を核として周辺の公立幼稚園を統廃合し、幼・保一元化施設「認定こども園」へと集約し子ども集団を確保していくこととなります。

もう一つは、官から民への流れをとりいれ民間で出来ることは民間に運営を委託し、公立とは違った特色のある就学前教育の提供もしていきます。

「幼保一元化」と「官から民へ」この二本柱を政策の基本として位置づけ取り組んでいきます。

## Ⅳ. 具体案

市としては将来(10年)を見据えた中で当面(5ヵ年後平成25年度まで)の具体的な施策展開を考えると次のようになります。(第1次)

### ①高野口町向島に「認定こども園」新設 開園時予想 約150名

大野保育園・高野口保育園・向島保育園・信太保育園と高野口幼稚園を廃園(休園)し、保育に欠けない児童も受け入れることが出来る保育所型の仮称「高野口こども園」を開設する。

指定管理者制度により社会福祉法人に運営を委託(公設民営)

平成19年度 保護者・関係者説明、こども園条例制定、法人選定

平成20年度 工事、認定申請、その他諸準備

## 平成21年度4月 こども園開園

- ②隅田地区に「認定こども園」 新設及び増改築 開園時予想 約156名  
山内幼稚園・隅田幼稚園・兵庫幼稚園を廃園(休園)し、すみだ保育園に保育に欠けない児童も受け入れることが出来る保育所型の仮称「すみだこども園」を開設する。

指定管理者制度により社会福祉法人に運営を委託(公設民営)

平成19年度 保護者・関係者への説明、

平成20年度 実施設計、法人選定、用地取得

平成21年度 増築・改修、認定申請、条例改正

平成22年4月 こども園開園

園児数の減少が予想される恋野幼稚園については、保護者の方と話し合いにより廃園し、こども園に統合します。

- ③山田地域に「認定こども園」 開園予想 約115名

山田保育園を廃園(休園)し柏原保育園に、保育に欠けない児童も受け入れることができる保育所型の仮称「西部こども園」を開設する。

指定管理者制度により社会福祉法人に運営を委託(公設民営)

平成21年度 保護者・関係者説明、法人選定

平成22年度 増築・改修、条例改正、認定申請、

平成23年4月 こども園開園

今後園児数の減少を勘案しながら岸上保育園を西部こども園に統合していきます。

- ④学文路地域に「認定こども園」 開園時予想 約93 名

学文路幼稚園・清水幼稚園を廃園(休園)し、今あるしみず保育園に保育所型の仮称「学文路こども園」を開設する。

指定管理者制度により社会福祉法人に運営を委託(公設民営)

平成22年度 保護者・関係者説明、法人選定

平成23年度 改修、条例改正、認定申請

平成24年4月 こども園開園

- ⑤橋本地区に「認定こども園」 新設 開園時予想 約139 名

橋本東保育園・橋本保育園と橋本幼稚園を廃園(休園)し保育所型の仮称

「橋本こども園」を新設する。(場所:検討中)

指定管理者制度により社会福祉法人へ運営を委託(公設民営)

平成22年度 保護者・関係者等への説明、実施設計、

平成23～24年度 工事、法人選定、条例改正、認定申請

平成25年4月 こども園開園

## V. その他重要事項

- ① 園児数が15名以下の園については、こども園計画にかかわらず廃合を検討します。
- ② 廃園(休園)による交通手段の確保について
  - \* 保育園は送迎はありません。
  - \* 幼稚園については、廃園(休園)により園区外に通園する場合に送迎を検討します。
- ③ 厳しい財政状況の中、幼・保一元化 5 カ年計画を実施していくため、廃園した園については、普通財産に移管の上原則公募入札により売却し、財源確保に努めます。

## VI. 課題

- ① その他地域(紀見地域・応其地域)についても認定こども園を必要としますが、第一次計画ではこども園の実施が見込めないことから、とりあえず紀見地域については幼稚園のみの統廃合とし、2次計画(平成26年～平成30年度)にこども園計画を反映します。
- ② 「認定こども園」については、官から民へを基本としていますが、2次計画では、公立の「認定こども園」も設置し、多様な特色のある就学前教育・保育を目指し、またお互い官民、民民が切磋琢磨してより質の高い教育・保育を目指します。

## VII. 2次計画の実施時期

二次計画(平成26年度から平成30年度)は、上記VIの課題を引継ぎ平成25年度中に作成します。